

振替帳入力の手引き

1. 振替帳を利用する取引

振替帳は、「現金」「電子マネー」「普通預金」の入金・出金(残高の増減)を伴わず、かつ、「クレジットカード」を使用しない取引及び「売掛金」「買掛金」の値引き、返品などの取引を入力します。

個人事業では、一般的に以下のような取引が発生した場合、振替帳を利用します。

(参考事例)

- ① 負債(借入金、その他負債など)で資産を購入した場合
- ② 費用が発生した場合にその代金を負債(借入金、その他負債など)で支払った場合
- ③ クレジットカードの決済時に割引(割り戻し)が発生した場合
- ④ 資産の配当益が発生した場合
- ⑤ 資産の売却益(又は損)が発生した場合
- ⑥ 定期性預金、その他預金に受取利息が発生した場合
- ⑦ 商品券等の通貨代用証券を受け取った場合や商品券を使用して費用が発生した場合(ただし、商品券等の通貨代用証券を「現金」とは別の資産科目、たとえば「その他資産」で管理している場合に限る)

① 日付	② 内 容	③ 金額	④ 左方	⑤ 右方
------	-------	------	------	------

⑥ 主な相手科目

売上（税込）	売上（税抜き）	受取消費税	家族収入	期末棚卸資産	事業税	自動車税	支払消費税	その他税金
仕 入	旅費交通費	水道光熱費	通信費	消耗品費	新聞図書費	荷造運賃	給料・賃金	交際費
福利厚生費	地代家賃	保険料	雑費その他	その他	受取利息	受取配当金	臨時収入	保険金収入
雑収入	他特別収入	支払利息	減価償却費	貸倒損失	専従者給与	雑損失		

⑦ 登録	⑧ クリア
------	-------

- ① 日 付：日付のプルダウンメニューをクリックするとカレンダーが表示されます。カレンダーから入出金のあった日を選択すると、日付が入力されます。
- ② 内 容：振替帳を利用する取引内容を直接入力します。
- ③ 金 額：消費税込みの取引金額を直接入力します。
※消費税と本体価格を分けて管理することができます。
消費税と本体価格を分けて管理する時は、本体価格を当該科目に、消費税額を「支払消費税」に入力します。
- ④ 左 方と⑤右 方：左方・右方のプルダウンメニューをクリックすると科目一覧が表示されます。次項の「振替帳の科目入力のルール」を参考にして、科目を選択します。該当科目をクリックすると科目が入力されます。
また、「⑥主な相手科目」に表示された33科目は、当該科目をクリックすることで⑤右方の相手科目欄に入力することができます。
科目の入力を間違えたときは、正しい科目を選び直してクリックすると、正しい科目が入ります。
- (注) 科目選択の組み合わせが正しい場合でも、左方と右方の選択が間違っていると、金額を増加させたいのに減少したり、減少させたいのに増加したりします。
- 以下の「振替帳の科目入力のルール」と「振替帳入力の具体例」を参照して、左方・右方を正しく選択するようにしましょう。
- ⑦ 登 録：入力が済むと、『登録』ボタンをクリックできる 状態になり、『登録』ボタンをクリックすると、下の一覧表に入力内容が追加表示されます。
- ⑧クリア：入力間違いをした場合、行全部を消去する場合に使用します。

訂正・複写・削除：

「訂正・複写・削除」したいデータがある場合には、一覧表から、

その行の「訂正・複写・削除」ボタンをクリックすると、
その行に記入されたデータの「訂正・複写・削除」ができます。

2. 振替帳の科目入力ルール

振替帳の科目入力に関しては、左方（ひだりかた）と右方（みぎかた）
の選択方法に運用ルールがあります。

（１）「資産科目」・「費用科目」を入力する場合

左方（ひだりかた）を選択すると資産科目・費用科目の金額が
増加します

右方（みぎかた）を選択すると資産科目・費用科目の金額が
減少します

（２）「負債科目」・「事業財産科目」・「収入科目」を入力する場合

左方（ひだりかた）を選択すると負債科目・事業財産科目・収入
科目の金額が減少します

右方（みぎかた）を選択すると負債科目・事業財産科目・収入科目
の金額が増加します

3. その他

（１）商品券の取り扱いについて

お米券や図書カード等の商品券は、現金等価物（通貨代用証券）として処理
すべきものですが、現金と区分して扱ったほうが管理しやすいと思います。
現在、個人事業家庭決算書では、特に区分をしておきませんので、「その他資
産」の欄に「商品券」という科目を設定されて、使われるとよいと思います。

1 現金５００円で商品券を購入した場合

現金入力で相手科目その他資産（商品券）を選択し、
支出５００円を登録します。

2 商品券５００円分をプレゼントされた場合

振替帳入力で、

左方 商品券 / 右方 その他収入 ５００円
を登録します。

3 商品券５００円で本を購入した場合

振替帳入力で、

左方 新聞図書費 / 右方 商品券 ５００円
を登録します。